

さかもとひよしじんじやちず  
**坂本日吉神社地図**

●所在地／上吾川 (株)タケチ伊予工場

●所有者／個人

縦72.5cm、横53cm。明治中期の作であるが、作者は不明であり、資料中に「坂本日吉神社地図」とあるので、そのまま名称にした。絵画的構成は、独特の鳥瞰的手法を用いて大層見やすく、しかも色彩的にも美しく緻密に描かれており、往時の状況をありのままに知り得るユニークな歴史資料である。

八倉にある坂本日吉神社宮司宅に保管されていたものを、宮司の家系である武智義加が修復処理したもので、現在は上吾川にある株式会社タケチに保管されている。



なお、『伊興旧蹟史』によると、当社は、「日吉山王権現宮」と称して、じんき神龜5年(728)に建立されたと記されている。神域は金松山のふもとで、マツ・スギ・クヌギ・ナラ・シイなどが生い茂り荘厳である。現在の広さは約5haであり、この地図より描かれた当時はもっと広大であったことがわかる。